

e-お菓子ねっと

E D I 標準フォーマット

第2.8版

2025/2/12

e-お菓子ねっと

全国菓子卸商業組合連合会

全 日 本 菓 子 協 会

更新履歴

版数	更新年月日	更新概要			ページ
1.0	2015/10/19	新システム化に伴い全面刷新			
1.1	2016/11/11	V2フォーマット見直し（カナ項目新設）対応 V1・02発注、19返品通知、22出荷報告 V1・11入庫予定、12受領 V1・33請求、34支払 V1・42販売報告 V2・03発注、13入庫予定、14受領、 V2・18返品通知、23出荷報告 V2・35請求明細、36支払明細 V2・43販売報告	の一次店名カナ、二次店名カナ、届け先名カナ、摘要欄、商品名 の届け先名カナ、摘要欄、商品名 の請求(支払)先、請求(支払)元、届け先名カナ の一次店名カナ、二次店名カナ、届け先名カナ に一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、摘要カナ、商品名カナ に請求先(元)カナ名、一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、摘要カナ、商品名カナ に一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、商品名カナ	のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更	3,4,9,10,11,12 5,6,7,8 13,15 17 31,32,34,36,38,40, 42,43,45,47 48,49,50,53,54,56 58,59
1.2	2016/11/11	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V1・33請求、34支払 V2・35請求明細、36支払明細	V1→V2連携時のチェック仕様追記、V1←V2連携時のコンバート仕様追記 V2←V1連携時のコンバート仕様追記、V2・明細型→V1連携不可のチェック仕様追加		13,14,15,16 48,49,50,51,53,54,55,56
1.3	2016/11/11	V2→V1連携時の次店コードチェック仕様見直し対応 V1・11入庫予定、12受領 V1・22出荷報告、42販売報告 V2・13入庫予定、14受領 V2・23出荷報告、43販売報告	の届け先コードのV2からのコンバート方法（GLN時は下8桁、その他は上8桁編集）を変更 の二次店コード、届け先コードのV2からのコンバート方法（GLN時は下8桁、その他は上8桁編集）を変更 の届け先コードのチェック仕様見直し（統一取引先コードのみ可 → 全て可） の二次店コード、届け先コードのチェック仕様見直し（統一取引先コードのみ可 → 全て可）		5,7 11,17 34,38 45,58
1.4	2016/11/25	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V1・34支払 V2・35請求明細、36支払明細	振込IDのV2フォーマット対応項目を追記 請求金額合計、支払金額合計、請求金額、支払金額の変更欄に「1.2」を追記（項目桁数変更のため）		16 49,50,54,55
1.5	2017/04/20	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V2・35請求明細、36支払明細 V2フォーマット見直し対応 V2・43販売報告	集計明細区分＝集計の場合のチェック仕様を変更（明細時：必須＋コード、集計時：属性） トレーラレコードの伝票枚数の設定要領を変更 トレーラレコードの伝票枚数→明細件数変更の変更履歴記載漏れ追記		42,46 43,47 59
1.6	2017/10/12	V2・出荷報告	卸発注伝票NOの項目説明を修正		36
1.7	2018/05/08	トレーラレコードのレコード件数に関する記述修正 V1・出荷報告	トレーラレコードの「レコード件数」項目の修正、注記追加 賞味期限製造年月日の項目説明の誤りを修正（YMMDD）→(YYMMDD)		4,6,8,10,12,14,16,18 32,36,40,43,47,52,57,59 6
1.8	2018/07/19	入庫予定・賞味期限製造年月日のコンバート仕様の変更 V1・入庫予定 V2・入庫予定	賞味期限製造年月日のV2コンバート元を卸最新在庫日付から実入庫製品日付に変更 卸最新在庫日付、実入庫製品日付のV1からのコンバート要領を変更		6 35
1.9	2018/xx/xx	軽減税率対応 目次、V1・33請求、V1・34支払 V1・レコード構成 V1・51販促金案内・支払 当資料に追加 V1・52販促金請求 当資料に追加 V1・22出荷報告 V2・23出荷報告 V2・36支払明細 V2・35請求明細、36支払明細 全般	V1・33請求、V1・34支払の利用停止期限を追記 V1・51販促金案内・支払、V1・52販促金請求のレコード構成追記 明細レコードに 請求消費税率、支払消費税率 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 トレーラレコードに 登録番号と下記項目の税率別内訳繰返（繰返＝3回） を追加、 項目追加に伴い 符号（請求金額合計）～支払消費税額合計の項目説明を変更、予備桁数を変更 請求消費税率、符号（請求金額）、請求金額、符号（請求消費税額）、請求消費税額、 支払消費税率、符号（支払金額）、支払金額、符号（支払消費税額）、支払消費税額 明細レコードに 請求消費税率、支払消費税率 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 トレーラレコードに 登録番号と下記項目の税率別内訳繰返（繰返＝3回） を追加、 項目追加に伴い 符号、請求金額合計の項目説明を変更、予備桁数を変更 請求消費税率、符号（請求金額）、請求金額、符号（請求消費税額）、請求消費税額 明細レコードに 税率区分1、税率区分2 を追加、項目追加に伴い予備桁数を変更 ヘッダー/明細レコードの 消費税率のV1からのコンバート要領を変更 コントロールレ		

(前頁の続き)

版数	更新年月日	更新概要			ページ
2.0	2018/11/29	軽減税率対応見直し V1・22出荷報告 V1・51販促金案内・支払 V2・23出荷報告 V2・35請求明細、36支払明細	明細レコードの コントロールレコードに ヘッダー/明細レコードの ヘッダー/明細レコードの トレーラレコードの	税率区分 1、税率区分 2 の必須欄に「○」を追記 支払確認期限区分/日付/日数 の 3 項目を追加、項目追加に伴い予備桁数を変更 消費税区分、消費税率 の必須欄に「○」を追記 消費税区分、消費税率 の必須欄に「○」を追記 税率別内訳 のV1からのコンバート仕様見直し「属性初期値」→「ALL SPACE」	12 19 45 49,54 52,57
2.1	2019/03/20	V2→V1コンバート要領の改善 V1・02発注 V1・11在庫予定 V1・12受領 V1・19返品通知 V1・22出荷報告 V1・42販売報告 出荷報告の集計明細区分のコード値見直し V2・23出荷報告 軽減税率対応見直し V1・51販促金案内・支払、52販促金請求 V2・35請求明細、36支払明細 V2・36支払明細	ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダー/明細レコードの トレーラレコードの トレーラレコードの トレーラレコードの	一次店コード、二次店コード、届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 一次店コード、二次店コード、届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 一次店コード、二次店コード、届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 一次店コード、二次店コード、届け先コード のV2からのコンバート要領改善（属性初期値、8桁未満対応） 集計明細区分のコード「1:集計」を「1:集計（※未使用）」に変更 税率別内訳の繰返部の推奨設定順序を追記 税率別内訳の繰返部の推奨設定順序を追記 連携エリアのコンバート要領の誤植修正。（V1フォーマット移送元項目誤りを修正）	3 5 7 9 11 17 44 22,26 52,57 57
2.2	2019/06/07	軽減税率対応見直し V2・35請求明細、36支払明細	トレーラレコードの	請求合計金額、支払金額合計 の項目説明・計算式の誤植修正。	51,56
2.3	2020/06/30	電話番号への設定値の条件追加 V 1・6 4 取引先コード照会		電話番号 「携帯の電話番号は、登録不可」であることを追記	27
2.4	2021/2/5	補記の修正 51販促金案内・支払、52販促金請求 データ種削除 V1・33請求、V1・34支払	トレーラレコードの	項目説明※に記載のある内容を明確に判別できるよう修正 データ種利用停止により削除	18,22
2.5	2022/07/04	インボイス対応 V1・19返品通知 V1・22出荷報告 V1・51販促金案内・支払 V1・52販促金請求 V2・18返品通知 V2・23出荷報告 V2・35請求明細 V2・36支払明細	明細レコード 明細レコード 明細レコード 明細レコード トレーラレコード トレーラレコード 明細レコード 明細レコード トレーラレコード トレーラレコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード トレーラレコード トレーラレコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード トレーラレコード トレーラレコード	資産譲渡日付 を追加（項目追加に伴い、予備 1 を 資産譲渡日付 に変更） 資産譲渡日付 を追加（項目追加に伴い、予備 1 を 資産譲渡日付 に変更） 対象期間（開始日）の項目説明を 資産譲渡日付 に変更（資産譲渡日付 として利用） 対象期間（終了日）の項目説明を 資産譲渡日付 に変更（資産譲渡日付 として利用） 登録番号2 を追加 項目追加に伴い、予備 の開始位置と整数桁を変更 対象期間（開始日）の項目説明を 資産譲渡日付 に変更（資産譲渡日付 として利用） 対象期間（終了日）の項目説明を 資産譲渡日付 に変更（資産譲渡日付 として利用） 登録番号2 を追加 項目追加に伴い、予備 の開始位置と整数桁を変更 明細部に 資産譲渡日付 を追加 項目追加に伴い、明細予備 の開始位置と整数桁を変更 明細部に 資産譲渡日付 を追加 項目追加に伴い、明細予備 の開始位置と整数桁を変更 請求番号 を追加 項目追加に伴い、ヘッダー予備 の開始位置と整数桁を変更 明細部の 資産譲渡日付 の項目説明を変更 登録番号2 を追加 項目追加に伴い、予備 の開始位置と整数桁を変更 請求番号 を追加 項目追加に伴い、ヘッダー予備 の開始位置と整数桁を変更 明細部の 資産譲渡日付 の項目説明を変更 登録番号2 を追加 項目追加に伴い、予備 の開始位置と整数桁を変更	10 12 16 16 18 18 20 20 22 22 39 39 43 43 45 45 46 48 48 50 50 51 53 53
2.6	2023/05/24	インボイス対応（追加） V1・02発注 V1・11在庫予定 V1・12受領 V1・19返品通知 V1・22出荷報告 V2・03発注 V2・13在庫予定 V2・14受領 V2・18返品通知 V2・23出荷報告 V2・35請求明細	ヘッダーレコード ヘッダーレコード ヘッダーレコード ヘッダーレコード ヘッダーレコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード ヘッダー/明細レコード	取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 取引コード に「81:メーカー提供の役務」、「91:卸提供の役務」を追加 資産譲渡日付 の項目説明に「※「資産譲渡日付区分」が『 1 ：年月形式』の場合、「YYYYMM00」を設定」を追記	3 5 7 9 11 26 29 33 37 40 44 46

(次頁に続く)

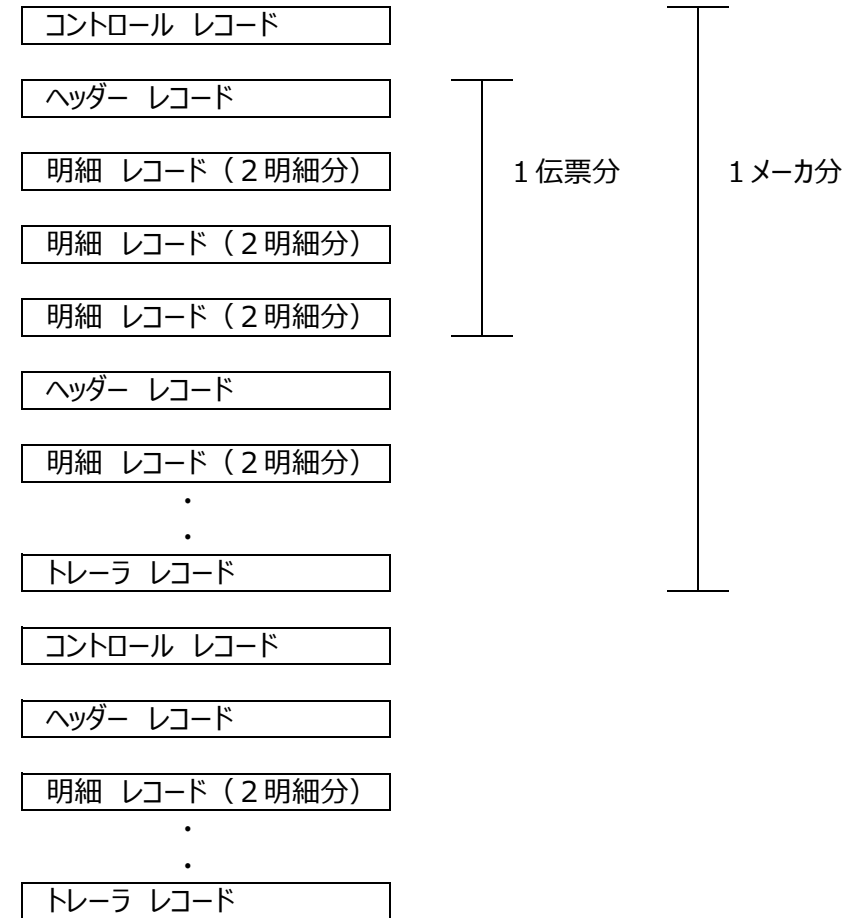
目次

1.	V 1・E D I 標準フォーマット	
1. 1	V 1・レコード構成	1
1. 2	V 1・レコードフォーマット	
(1)	0 2 発注データ	3
(2)	1 1 在庫予定データ	5
(3)	1 2 受領データ	7
(4)	1 9 返品通知データ	9
(5)	2 2 出荷報告(直送)データ	11
(6)	4 2 販売報告(店出し)データ	13
(7)	5 1 販促金案内・支払	15
(8)	5 2 販促金請求	19
(9)	6 4 取引先コード照会	23
(1 0)	6 7 取引先コード照会結果	24
2.	V 2・E D I 標準フォーマット	
2. 1	V 2・レコード構成	25
2. 2	V 2・レコードフォーマット	
(1)	0 3 発注データ	26
(2)	1 3 在庫予定データ	29
(3)	1 4 受領データ	33
(4)	1 8 返品通知データ	37
(5)	2 3 出荷報告データ	40
(6)	3 5 請求明細データ	44
(7)	3 6 支払明細データ	49
(8)	4 3 販売報告データ	54

1. V1・EDI 標準フォーマット

1. 1 V1・レコード構成

(1) 02 発注 / 11 入庫予定 / 12 受領 / (256 バイト / レコード)
19 返品通知 / 22 出荷報告



※ 伝票の並び : 任意

※ 明細レコードがショートブロック (レコード中 1 明細) の場合、オールスペースを設定する

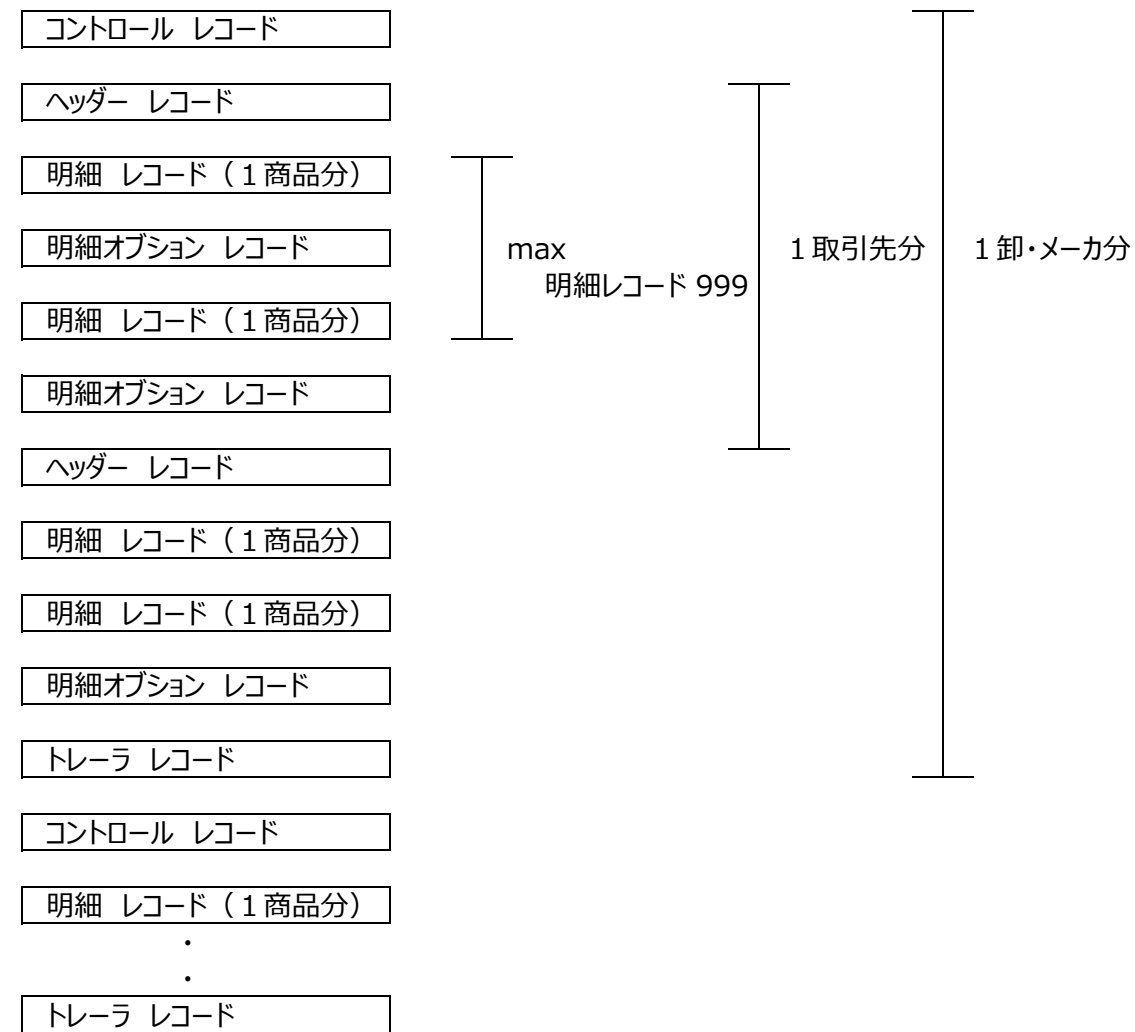
(2) 42 販売報告 (256 バイト / レコード)



※ 伝票の並び : 任意

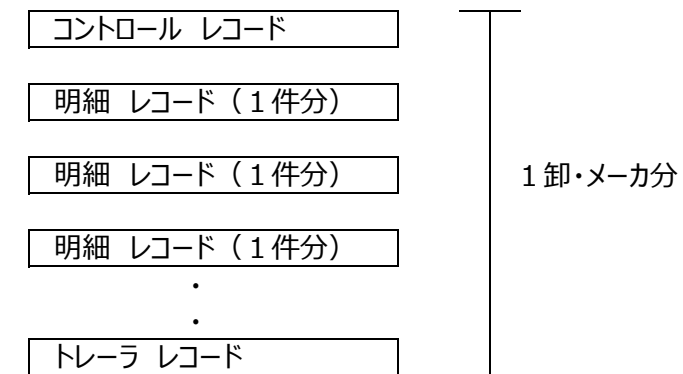
※ 明細レコードがショートブロック (レコード中 5 商品未満) の場合、オールスペースを設定する

(3) 5 1 販促金案内・支払／5 2 販促金請求 (2 5 6 バイト／レコード)



- ※ 送信先毎に、先頭にコントロール・レコード 1 件、最後にトレーラー・レコード 1 件を作成する
- ※ ヘッダー・レコード（取引先情報）の後には、最低 1 件の明細レコードを作成する
- ※ 1 つのヘッダー・レコード（取引先情報）の後には、最大 9 9 9 件の明細レコードを作成する場合がある
- ※ 明細オプション・レコードの作成は任意であるが、必ず、明細レコードの後に 1 件のみ作成する

(4) 6 4 取引先コード照会／6 7 取引先コード照会結果 (2 5 6 バイト／レコード)



1. 2 V1・レコードフォーマット

(1) V1・02発注

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	02：受発注データ	02	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"02"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録	○	○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(メーカ) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			新フォーマット連携エリア間のデータ連携				○	○	13	連携エリア	1181	X	20	

② ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	02：受発注データ	02										

③ 明細レコード																			
変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック (コントロール同値、 軽症エラー)	V1 → V2 センタチェック (コントロール同値、 軽症エラー)	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	02：受発注データ	02	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	○	"02"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4				"4"固定						
		明細部繰返 (1 1 7 バイト × 2 明細) ※明細レコードがショートブロック (レコード中 1 明細) の場合、ALL SPACEを設定する。																	
	5	行NO	20	9	2		○	明細行NO	01～06		属性(入)	○	○	62	明細行NO	801	9	2	
	6	専用伝票行NO	22	9	2			専用伝票の行NO			属性(入)	○	○	63	専用伝票行NO	803	9	2	
	7	商品コード識別区分	24	X	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準:13桁) 4:JANコード(短縮:8桁) 6:GTINコード(14桁)		必須+コード(新) "2"は連携不可	○	○	64	商品コード識別区分	805	9	1	
	8	品番	25	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコードまたはGTINコード (左詰め)				○	○	65	品番	806	X	16	
1.1	9	商品名	41	X	25		○	商品名				○	日本語区分(商品名)が 漢字：商品名カナ その他：商品名	66 92	商品名 商品名カナ	822 1011	X/N X	40 25	
	10	包装区分	66	9	1		○	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注			○	○	67	包装区分	862	9	1	
	11	内容	ボール内バラ数	67	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)		属性(入)	○	○	68	ボール内バラ数	863	9	4	2
	12		ケース内ボール数																

(2) V1・11入庫予定
①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	11：入庫予定データ	11	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"11"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信先(メーカ) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	11：入庫予定データ	11	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	○	"11"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸											

③ 明細レコード																			
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 1：入庫予定データ	11	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15→)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15→)	○	"11"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4				"4"固定						
		明細部繰返 (1 1 8バイト × 2 明細) ※明細レコードがショートブロック (レコード中 1 明細) の場合、ALL SPACEを設定する。																	
	5	行NO	20	9	2		○	明細行NO	01～06			○	○	69	明細行NO	801	9	2	
	6	商品コード識別区分	22	X	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(拡張16桁) 3: JANコード(標準:13桁) 4: JANコード(短縮:8桁) 6: GTINコード(14桁)		必須+コード(新) "2"は連携不可	○	○	71	商品コード識別区分	805	9	1	
	7	品番	23	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコードまたはGTINコード (左詰め)				○	○	72	品番	806	X	16	
1.1	8	商品名	39	X	25		○	商品名				○	日本語区分(商品名)が 漢字：商品名カナ その他：商品名	73	商品名	822	X/N	40	
														126	商品名カナ	1116	X	25	
	9	包装区分	64	9	1		○	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注			○	○	74	包装区分	862	9	1	
	10	内容	65	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)			属性(λ)	○	○	75	ボール内バラ数	863	9	4	2
	11	ケース内ボール数	71	9	2		○	包装区分に準じた設定 (ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ)		</									

(3)V1・12受領

①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	12：受領データ	12	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"12"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(ﾒｰｶ) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	12：受領データ	12	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	○	"12"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の											

変更		③ 明細レコード		項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック (コントロール同値、 軽症エラー)	V1 → V2 センタチェック (コントロール同値、 軽症エラー)	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
		項番	項番													項目	開始	属性	整数	小数	
		1	データ種別		1	9	2		◎	12：受領データ	12										
		2	送信先コード		3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード											
		3	送信元コード		11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード											
		4	レコード区分		19	9	1		◎	4：明細レコード	4										
			明細部繰返 (117バイト × 2明細) ※明細レコードがショートブロック(レコード中1明細) の場合、ALL SPACEを設定する。																		
		5	行NO		20	9	2		○	明細行NO	01～06										
		6	専用伝票行NO		22	9	2			専用伝票の行NO											
		7	商品コード識別区分		24	X	1		○	業界統一取引コード	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準:13桁) 4:JANコード(短縮:8桁) 6:GTINコード(14桁)										
		8	品番		25	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコードまたはGTINコード (左詰め)											
1.1		9	商品名		41	X	25		○	商品名											
		10	包装区分		66	9	1		○	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 2:ボール発注										
		11	内容	ボール内バラ数	67	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)											
		12		ケース内ボール数	73	9	2		○	包装区分に準じた設定 (ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ)											
		13	数量符号		75	X	1		○	数量の符号	+:正数 -:負数										
		14	数量	ケース数量	76	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ケース数量 /ゼロ /ゼロ)											
		15		ボール数量	83	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ゼロ											

(4) V1・19返品通知

①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	19：返品通知データ	19	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"19"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(ﾒｰｶ) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	19：返品通知データ	19	共通部チェック (ｺﾝﾄﾛｰﾙ同値、 軽症Iﾅｰ)	共通部チェック (ｺﾝﾄﾛｰﾙ同値、 軽症Iﾅｰ)	○	"19"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2				"2"固定						

③ 明細レコード																			
変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック	V 1 → V 2 センタチェック	V 1 ← V 1 コンパート	V 1 ← V 2 コンパート	V 2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 9：返品通知データ	19	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17-)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17-)	○	"19"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4				"4"固定						
		明細部繰返 (1 1 7 バイト × 2 明細) ※明細レコードがショートブロック (レコード中 1 明細) の場合、ALL SPACEを設定する。																	
	5	行NO	20	9	2		○	明細行NO	01～06		必須+コード	○	○	62	明細行NO	801	9	2	
	6	専用伝票行NO	22	9	2			専用伝票の行NO	00～99		コード	○	○	63	専用伝票行NO	803	9	2	
	7	商品コード識別区分	24	X	1		○	業界統一取引コード	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(拡張16桁) 3: JANコード(標準:13桁) 4: JANコード(短縮:8桁) 6: GTINコード(14桁)		必須+コード(新) "2"は連携不可	○	○	64	商品コード識別区分	805	9	1	
	8	品番	25	X	16		○	統一商品コード, ITFコード, JANコードまたはGTINコード (左詰め)				○	○	65	品番	806	X	16	
1.1	9	商品名	41	X	25		○	商品名をセット				○	日本語区分(商品名)が 漢字：商品名カナ その他：商品名	66 92	商品名 商品名カナ	822 1011	X/N X	40 25	
	10	包装区分	66	9	1		○	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 2:ボール発注		必須+コード	○	○	67	包装区分	862	9	1	
	11	内容	ボール内バラ数	67	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)		属性(ス)	○	○	68	ボール内バラ数	863	9	4	2
	12	ケース内ボール数	73	9	2														

(6) V1・42販売報告

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	42：販売報告(店出)データ	42	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"42"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(メーカ) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先カナ名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

② ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット				
														項番	項目	開始	属性	整数
	1	データ種別	1	9	2		◎	42：販売報告(店出)データ	42	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ							

③ 明細レコード																			
変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック	V 1 → V 2 センタチェック	V 1 ← V 1 コンパート	V 1 ← V 2 コンパート	V 2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	4 2：販売報告(店出)データ	42	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17→)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17→)	○	"42"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9		8
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9		8
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4				"4"固定						
		明細部繰返 (4 7 バイト × 5 明細) ※明細レコードがショートブロック (レコード中 5 商品未満) の場合、ALL SPACEを設定する。																	
	5	商品コード識別区分	20	X	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準:13桁) 4:JANコード(短縮:8桁) 6:GTINコード(14桁)		必須+コード(新) "2"は連携不可	○	○	37	商品コード識別区分	454	9		1
	6	品番	21	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコードまたはGTINコード (左詰め)				○	○	38	#N/A	#N/A	##	##	##
	7	バラ総数符号	37	X	1		○	バラ総数の符号	+ :正数 - :負数		コード	"△"→"+" (有効明細時)	"△"→"+"	40	#N/A	#N/A	##	##	##
	8	バラ総数	38	9	9		○	ヘッダレコードの届け先への 販売数量合計			属性(入)	○	○	41	#N/A	#N/A	##	##	##
	9	単価	47	9	6	2	○	ヘッダレコードの届け先への 販売単価			属性(入)	○	○	45	単 価	533	9	7	2
	10	金額符号	55	X	1		○	金額の符号	+ :正数 - :負数		コード	"△"→"+" (有効明細時)	"△"→"+"	46	金額符号	542	X		1
	11	金額	56	9	10		○	ヘッダレコードの届け先への 販売金額合計		属性(サ)	属性(入)	○	○	47	金額	543	9		10
	12	予備 1	66	X	1			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

(7) V 1・5 1 販促金案内・支払

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	1	データ種別	1	9	2		◎		5 1：販促金案内・支払データ　　<メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する>	51	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸)　　の統一取引先コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ)　　の統一取引先コード		センター登録
	4	コード区分	19	9	1		◎		1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	○	データ作成日付　　(西暦 YYYYMMDD)		
	6	送信先カナ名	28	X	20		○	○	送信先(卸)名　　(英数カナのみ)		
	7	送信元カナ名	48	X	20		○	○	送信元(メーカ)名　　(英数カナのみ)		
	8	直接送信先コード	68	9	8				送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		
	9	直接送信先名	76	X	20				送信先と異なる場所へ送信場合にセット。 セット不要の場合スペース		
	10	データ区分	96	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ　　2:支払データ	
	11	卸売業企業コード区分	97	X	1				卸売業企業コード区分	1:統一取引先(8桁)　7:卸PVコード 6:GLN(13桁)　　8:メーカPVコード	
	12	卸売業企業コード	98	X	13				卸店企業コード　　(13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	13	卸売業企業名	111	X/N	30		○	○	卸店企業社名　　(英数カナは30文字、漢字は15文字)		
	14	卸売業企業名漢字区分	141	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ　　3: JEF漢字 1: S-JIS漢字　　9: その他漢字 2: IBM漢字	
	15	メーカ企業コード区分	142	X	1				メーカ企業コード区分	1:統一取引先(8桁)　7:卸PVコード 6:GLN(13桁)　　8:メーカPVコード	
	16	メーカ企業コード	143	X	13				メーカ企業コード　　(13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	17	メーカ企業名	156	X/N	30		○	○	メーカ社名　　(英数カナは30文字、漢字は15文字)		
	18	メーカ企業名漢字区分	186	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ　　3: JEF漢字 1: S-JIS漢字　　9: その他漢字 2: IBM漢字	
2.0	19	支払確認期限区分	187	X	1				支払確認期限の区分	△:日付指定　　1:日数指定	
2.0	20	支払確認期限日付	188	9	8				支払確認期限日付 (YYYYMMDD)		
2.0	21	支払確認期限日数	196	9	2				支払確認期限日数		
2.0	22	予備	198	X	59				レイアウト拡張時の予備領域　　(利用禁止)		

② ヘッダーレコード

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	15	届け先／店舗コード	112	X	13				届け先／店舗コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	16	届け先名／店舗名	125	X/N	30		○	○	届け先／店名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)		
	17	届け先名漢字区分	155	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	
	18	得意先区分	156	X	1				対象となる得意先を表す	1:全店 2:地域	3:店舗 △:無指定
	19	卸売業担当者コード区分	157	X	1		－		卸売業担当者コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカPVコード △:無指定
	20	卸売業担当者コード	158	X	13		－		卸売業の営業担当者／営業担当組織コード (左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	21	卸売業担当者名	171	X/N	20		－		卸売業の営業担当者名／営業担当組織名 (英数カナは20文字、漢字は10文字、無指定時はスペース)		
	22	卸売業担当者名漢字区分	191	X	1		－		該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	
	23	請求書No.	192	X	10		－	○	卸店からの請求書における請求番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	24	請求伝票番号	202	X	10		－		請求番号が得意先毎に設定される場合に使用する (英数字10桁以内、左詰め)		
	25	請求締日	212	X	8		－		卸店からの請求締最終年月日 (西暦 YYYYMMDD)		
	26	計上日	220	9	8		－	○	請求計上日 (西暦 YYYYMMDD)		
	27	請求支払返信区分	228	X	1		－		請求データに対する支払データの返信区分	1:全件返信 2:差分返信	3:追加返信 △:無指定
	28	販売促進企画番号	229	X	10				販売促進企画を提案する際の管理上の番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	29	予備	239	X	18				レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	1	データ種別	1	9	2		◎		5 1：販促金案内・支払データ (メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する)	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎		4：		

(前頁の続き)												
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード		V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払				
	20	請求計上条件区分	126	X	1		○	○	請求計上の条件区分を表す	0:% 1:ケース 3:バラ	5: Kg 6:g 8:金額 △:無指定	
	21	請求計上条件	127	9	6	2	○	○	請求計上対象数量に対する条件 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額 (小数点以下 2 桁)			属性
	22	符号 (請求計上金額)	135	X	1		－		請求計上金額の符号	+:正数 -:負数	△:無指定	
	23	請求計上金額	136	9	8	2	－	○	請求金額 計算式 = (請求計上対象数量 X 請求計上条件 (小数点以下 2 桁)			属性(サ)
	24	請求区分	146	X	1		－		請求区分	1:通常(当月請求) 2:再請求	△:無指定	
	25	店入直送区分	147	X	1		－		店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 2:直送	△:無指定	
	26	支払日	148	X	8		－		販売促進金支払日 (西暦 YYYYMMDD)			
	27	支払計上対象数量／金額単位	156	X	1		－		支払対象数量の単位を表す	0:円 1:ケース 3:バラ	5: Kg 7:g △:無指定	
	28	支払計上対象数量／金額	157	9	8	2	－	○	支払の根拠対象となる数量／金額 (小数点以下 2 桁)			属性
	29	支払計上条件区分	167	X	1		－	○	支払計上の条件区分を表す	0:%引 1:ケース引 3:バラ引	5: Kg引 6:g引 8:金額引 △:無指定	
	30	支払計上条件	168	9	6	2	－	○	支払計上対象数量に対する条件 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額 (小数点以下 2 桁)			属性
	31	符号 (支払計上金額)	176	X	1		－		支払計上金額の符号	+:正数 -:負数	△:無指定	
	32	支払計上金額	177	9	8	2	－	○	支払金額 支払側が照合した結果、請求額通り支払う場合は 請求計上金額をそのままセットする (小数点以下 2 桁)			属性(サ)
	33	支払金額計算区分	187	X	1		－		小数点以下が発生した場合の正数化する計算方法	1:切捨て 2:切上げ	3:四捨五入 △:無指定	
	34	支払消費税額	188	9	8		－		支払金額に対する消費税額			
	35	支払消費税区分	196	X	1		－		税区分	1:外税 2:内税	3:非課税 △:無指定	
	36	支払照合区分	197	X	1		－	○	請求金額に対する照合した際の照合結果を表す	0:照合支払 1:数量違い 2:条件違い 3:条件・数量違い 4:保留	5:約束無し 6:支払済み 7:別途支払済み △:無指定	
	37	決済方法	198	X	1				決済方法	1:振込 2:売掛金相殺 (メーカから卸店への売掛金で相殺)	△:無指定	
	38	摘要コード	199	X	3				商品に紐づかない販売時等のコメントを表記する	△△△／000:コメントなし 001～030:別項 090～098:任意利用 099～999:その他		
	39	摘要 1 (補足情報)	202	X	20				摘要コード内容／補足コメント (20桁以内、コメント無し時はスペース)			
	40	摘要 2 (補足情報)	222	X	20				摘要コード内容／補足コメント			

④ 明細オプションレコード（※任意）											
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V1→V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎		51：販促金案内・支払データ（メーカ⇒卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸)の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎		5：明細オプションレコード	5	
	5	データ区分	20	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ	
	6	明細行No.	21	X	3		○	○	請求書No./請求伝票番号毎の明細行No.（001～999、999超過時は別の請求書No.とする）		
	7	計上No.	24	X	10				明細の管理番号（英数字10桁以内、左詰め） 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
	8	摘要3（補足）	34	X	80				適用コード内容／補足コメント（80桁以内、コメント無し時はスペース）		
	9	摘要3（漢字区分）	114	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	10	付加情報4（5桁）	115	X	5				相対での設定情報（5桁）		
	11	付加情報5（7桁）	120	X	7				相対での設定情報（7桁）		
	12	付加情報6（10桁）	127	X	10				相対での設定情報（10桁）		
	13	付加情報7（16桁）	137	X	16				相対での設定情報（16桁）		
	14	付加情報8（20桁）	153	X	20				相対での設定情報（20桁）		
	15	予備	173	X	84				レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

⑤ トレーラレコード											
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V1→V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎		51：販促金案内・支払データ（メーカ⇒卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎		照会データの送信元コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎		ゼロ		
	4	コード区分	19	9	1		◎		9：トレーラレコード	9	
	5	データ区分	20	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ	
	6	コード件数	21	9	6		○	○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない)		属性
1.9	7	符号（請求金額合計）	27	X	1		—		請求金額合計の符号 ※税率別内訳項番16の集計結果	+:正数 △:無指定 -:負数	
1.9	8	請求金額合計	28	9	9</						

（８）V 1・5 2 販促金請求										
① コントロールレコード										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		センター登録
	4	コード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	データ作成日付（西暦 YYYYMMDD）		
	6	送信先カナ名	28	X	20		○	送信先(メーカー)名（英数カナのみ）		
	7	送信元カナ名	48	X	20		○	送信元(卸)名（英数カナのみ）		
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		
	9	直接送信先名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース		
	10	卸売業企業コード区分	96	X	1			卸売業企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカーPVコード	
	11	卸売業企業コード	97	X	13			卸店企業コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	12	卸売業企業名	110	X/N	30		○	卸店企業社名（英数カナは30文字、漢字は15文字）		
	13	卸売業企業名漢字区分	140	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	14	メーカー企業コード区分	141	X	1			メーカー企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカーPVコード	
	15	メーカー企業コード	142	X	13			メーカー企業コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	16	メーカー企業名	155	X/N	30		○	メーカー社名（英数カナは30文字、漢字は15文字）		
	17	メーカー企業名漢字区分	185	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	18	予備	186	X	71			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

② ヘッダーレコード										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2	
	5	請求書No.	20	X	10		○	卸店からの請求書における請求番号（英数字10桁以内、左詰め）		
	6	請求伝票番号	30</							

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	19	得意先名漢字区分	164	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	20	届け先コード区分	165	X	1			届け先コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカPVコード △:無指定
	21	届け先／店舗コード	166	X	13			届け先／店舗コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	22	届け先名／店舗名	179	X/N	30		○	届け先／店名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)		
	23	届け先名漢字区分	209	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	24	得意先区分	210	X	1			対象となる得意先を表す	1:全店 2:地域	3:店舗 △:無指定
	25	卸売業担当者コード区分	211	X	1			卸売業担当者コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカPVコード △:無指定
	26	卸売業担当者コード	212	X	13			請求元企業の営業担当者／営業担当組織コード 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	27	卸売業担当者名	225	X/N	20			請求元企業の営業担当者名／営業担当組織名 (英数カナは20文字、漢字は10文字、無指定時はスペース)		
	28	卸売業担当者名漢字区分	245	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	41	予備	246	X	11			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ (卸売業 ⇒ メーカへ販促金を請求する)	52	共通部チェック
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4	
	5	明細行No.	20	X	3		○	請求書No.／請求伝票番号毎の明細行No. (001～999、999超過時は別の請求書No.とする)		属性
	6	計上No.	23	X	10			明細の管理番号 (英数字10桁以内、左詰め) 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
2.5	7	対象期間 (開始日)	33	X	8			資産譲渡日付 (西暦 YYYYMMDD)		
2.5	8	対象期間 (終了日)	41	X	8			資産譲渡日付 (西暦 YYYYMMDD)		
	9	特売区分	49	X	1			販促金の特売等の区分を表す	0:分類不能 1:定番 2:特売	8:その他 △:無指定
	10	商品コード使用区分	50	X	1			商品コードの使用区分	0:統一商品コード 1:ITFコード 2:JAN+荷姿コード 3:JANコード	6:GTINコード 7:メーカPVコード 8:卸PVコード △:商品特定なし
	11	商品コード	51	X	16		○	上記商品コード設定／プライベートコード (左詰め16桁以内)		
	12	商品名／規格	67	X/N	40		○	商品名、通常30桁／規格、通常10桁 (英数カナ文字／漢字、無指定時はスペース)		
	13	商品名 (漢字区分)	107	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢	

(前頁の続き)											
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センチチェック	
	16	仕入単価 (建値／卸店入単価)	113	9	6	2		卸店納入単価 (商品特定なし：000000.00)			
	17	納入単価 (小売店納入単価)	121	9	6	2		小売店納入単価 (商品特定なし：000000.00)			
	18	付加単価	129	9	6	2		相対での設定単価情報等 (小数点以下 2 桁)			
	19	数 量	137	9	8			請求の対象となる数量			
	20	計上対象数量／金額単位	145	X	1			計上対象数量の単位を表す	0:円 1:ケース 3:バラ	5: K g 7:g △:無指定	
	21	請求計上対象数量／金額	146	9	8	2	○	請求の対象となる数量／金額 (小数点以下 2 桁)			属性
	22	請求計上計算区分	156	X	1			請求計上の計算区分を表す	0:仕入価(建値)金額換算 1:納品価金額換算 3:バラ数量換算 5:ケース数量換算 △:無指定		
	23	請求計上条件区分	157	X	1		○	請求計上の条件区分を表す	0:% 1:ケース 3:バラ	5: K g 6:g 8:金額 △:無指定	
	24	請求計上条件	158	9	6	2	○	請求計上対象数量に対する条件 (小数点以下 2 桁) 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額			属性
	25	符号 (請求計上金額)	166	X	1			請求計上金額の符号	+ :正数 - :負数	△:無指定	
	26	請求計上金額	167	9	8	2	○	請求金額 (小数点以下 2 桁) 計算式 = (請求計上対象数量×請求計上条件			属性(サ)
	27	請求金額計算区分	177	X	1			小数点以下が発生した場合の正数化する計算方法	1:切捨て 2:切上げ	3:四捨五入 △:無指定	
	28	請求区分	178	X	1			請求区分	1:通常(当月請求) 2:再請求	△:無指定	
	29	店入直送区分	179	X	1			店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 2:直送	△:無指定	
	30	摘要コード	180	X	3			商品に紐づかない販売時等のコメントを表記する	△△△／000:コメントなし 001～030:別項 090～098:任意利用 099～999:その他		
	31	摘要 1 (補足情報)	183	X	20			摘要コード内容／補足コメント (20桁以内、コメント無し時はスペース)			
	32	摘要 2 (補足情報)	203	X	20			摘要コード内容／補足コメント (20桁以内、コメント無し時はスペース)			
	33	摘要 1 (漢字区分)	223	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字	
	34	摘要 2 (漢字区分)	224	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字	
	35	付加情報 1 (1 桁)	225	X	1			相対での設定情報 (1 桁)			
	36	付加情報 2 (2 桁)	226	X	2			相対での設定情報 (2 桁)			
	37	付加情報 3 (3 桁)	228	X	3			相対での設定情報 (3 桁)			
	38	付加情報 4 (5 桁)	231	X	5			相対での設定情報 (5 桁)			
	39	付加情報 5 (7 桁)	236	X	7			相対での設定情報 (7 桁)			
1.9	40	請求消費税率	243	9	2	1					

④ 明細オプションレコード（※任意）										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	5：明細オプションレコード	5	
	5	明細行No.	20	X	3		○	請求書No./請求伝票番号毎の明細行No.（001～999、999超過時は別の請求書Noとする）		
	6	計上No.	23	X	10			明細の管理番号（英数字10桁以内、左詰め） 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
	7	適要3（補足情報）	33	X	80			適用コード内容／補足コメント（80桁以内、コメント無し時はスペース）		
	8	摘要3（漢字区分）	113	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	9	付加情報6（10桁）	114	X	10			相対での設定情報（10桁）		
	10	付加情報7（16桁）	124	X	16			相対での設定情報（16桁）		
	11	付加情報8（20桁）	140	X	20			相対での設定情報（20桁）		
	12	予備	160	X	97			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

⑤ トレーラレコード										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	9：トレーラレコード	9	
	5	コード件数	20	9	6		○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない)		属性
1.9	6	符号	26	X	1			請求金額合計の符号 ※税率別内訳項番11の集計結果	+:正数 △:無指定 -:負数	
1.9	7	請求金額合計	27	9	9	2		請求金額の合計 (小数点以下2桁) ※税率別内訳項番11の集計値		属性(サ)
1.9	8	登録番号	38	X	14		○	"T"+法人番号13桁 ※2021.10以降、税務署への申告により取得のうえ設定		
2.1		税率別内訳（30バイト × 3明細） ※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。 繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率（卸提供の役務10%）								
1.9	9	請求消費税率	52	9	2	1	○	請求の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性
1.9	10	符号(請求金額)	55	X	1					

(9) V1・64取引先コード照会

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	自社取引先コード		センター登録
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)		
	6	送信先名	28	X	20			スペース		
	7	送信元名	48	X	20		○	自社名 のカナ名称		
	8	予備	68	X	189			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	自社取引先コード		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4	
		登録・照会情報								
	5	社名	20	X	30		○	照会対象の社名 (支店名も入力)		
	6	郵便番号	50	X	8		○	照会対象の郵便番号		
	7	住所	58	X	40			照会対象の住所		
2.3	8	電話番号	98	X	12			照会対象の電話番号 ・携帯の電話番号 ("070-"、"080-"、090-"で始まる番号) は、登録不可		
	9	取引先コード	110	9	8			照会対象の取引先コード (注1)		
	10	自由使用	118	X	20			任意に使用		
		登録・照会結果								
	11	社名	138	X	30			スペース		
	12	郵便番号	168	X	8			スペース		
	13	住所	176	X	40			スペース		
	14	電話番号	216	X	12			スペース		
	15	取引先コード	228	9	8			スペース		
	16	処理結果	236	9	2			"00"		
	17	予備	238	X	19			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		
								(注1) 取引先コードでの照会を行いたい場合にセットする。(項番 5, 6, 7, 8 はセット不要) 例) 受信した交換データに自社マスタ未登録の取引先コードがあった場合		

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		
	3									

(1 0) V 1 ・ 6 7取引先コード照会結果

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ		センター登録
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)		
	6	送信先名	28	X	20		○	照会データの自社名称		
	7	送信元名	48	X	20			スペース		
	8	予備	68	X	189			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

② 明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4	
		登録・照会情報								
	5	社名	20	X	30		○	照会対象の社名 (支店名も入力)		
	6	郵便番号	50	X	8		○	照会対象の郵便番号		
	7	住所	58	X	40			照会対象の住所		
	8	電話番号	98	X	12			照会対象の電話番号		
	9	取引先コード	110	9	8			照会対象の取引先コード		
	10	自由使用	118	X	20			任意に使用		
		登録・照会結果								
	11	社名	138	X	30			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	12	郵便番号	168	X	8			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	13	住所	176	X	40			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	14	電話番号	216	X	12			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	15	取引先コード	228	9	8			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	16	処理結果	236	9	2			"11":登録 "20":照会 "60"～:エラー		
	17	最終使用日付	238	9	8			該当コードの最終使用日付		
	18	予備	246	X	11			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー

2. 2 V 2・レコードフォーマット
(1) V 2・0 3発注

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V 2 → V 1・V 2 センタチェック コード	V 2 ← V 2 コンバート	V 2 ← V 1 コンバート	V 1フォーマット							
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数	
	1	データ種別	1	9	2		◎	0 3 : 発注データ	03		○	"03"固定	○	コード						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	○	○		3	送信元コード	11	9	8		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1 : コントロールレコード	1	コード	○	○		4	レコード区分	19	9	1		
	5	データ作成日	20	9	8		◎	データ作成日付 (西暦 YYYYMMDD)		必須+日付	○	○		5	データ作成日	20	9	8		
	6	データ作成時刻	28	9	6			データ作成時刻 (HHMMSS)		時刻	○	属性初期値	◎							
	7	送信先名	34	X	20			送信先(メーカ)名 (英数カナのみ)			○	○		6	送信先名	28	X		20	
	8	送信元名	54	X	20		◎	送信元(卸)名 (英数カナのみ)		必須	○	○		7	送信元名	48	X		20	
	9	直接送信先コード	74	9	8			送信先コードと異なる場合にセット (通常はゼロ)		センター登録	○	○		8	直接送信先コード	68	9		8	
	10	直接送信先名	82	X	20			直接送信先名 (英数カナのみ、通常はスペース)			○	○		9	直接送信先カナ名	76	X		20	
	11	送信ファイルNO	102	9	2			同時送信時の問合せNo. (00～99)		属性	○	属性初期値	◎							
	12	予備	104	X	1077			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値								
	13	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ (新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	○	◎	10	予備	96	X		161	

② ヘッダー／明細レコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V 2 → V 1・V 2 センタチェック
----	----	----	------	----	-----	-----	----	------	-----	--------------------------

